

事 務 連 絡

平成 2 4 年 1 0 月 吉 日

関 係 各 位

建設技術フォーラム事務局

「平成 2 4 年度 建設技術フォーラム」の開催について

建設技術者を主な対象に建設技術や建設技術の開発・活用の取り組みについて、発表、パネル展示、講演などにより情報を発信し、公共工事に係る建設技術者の知識の習得及び技術の向上を目的に、平成 2 4 年度建設技術フォーラムを開催いたします。

平成24年度は、「大地震への備え」及び「今後の社会資本整備に資する建設技術について」をテーマに、講演、建設技術発表及びポスターセッション・パネル展示を行います。

つきましては、関係する部署へご案内いただけますようお願い申し上げます。

入場は無料です。聴講をご希望される方は、関東地方整備局ホームページより事前登録をお願いいたします。

記

1. 申 込 期 限 : 平成 2 4 年 1 1 月 1 日迄
2. 建設技術フォーラムHP : <http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000034.html>
(関東地整 HP →建設技術フォーラムバナーをクリックして下さい。)
3. 問い合わせ先 : 企画部 施工企画課 増井
TEL : 0 4 8 - 6 0 0 - 1 3 4 7
E-mail : kensetugijutu-forum@ktr.mlit.go.jp

平成24年度建設技術フォーラム 出展技術一覧

(50音順)

地震に備える技術		
企業・団体名	技術名	NETIS番号
Superjet研究会	Superjet工法	KK-980026-V
大成建設株式会社	後施工プレート定着型せん断補強鉄筋 (Post-Head-bar)	KT-090022-A
第二建設株式会社	岩接着DKボンド工法	SK-980021-V
東亜建設工業株式会社	バルーングラウト工法	SK-110016-A
西松建設株式会社	西松建設の耐震補強工法 (BiD工法・耐震クリップ工法)	-
日立造船株式会社	フラップゲート式津波防災・減災施設	-

震災復旧・復興に資する技術		
企業・団体名	技術名	NETIS番号
株式会社大林組	アップサイクルブロック	-
セーフティークライマー協会	セーフティークライマー工法	CG-070003-V
一般財団法人日本建設情報総合センター	災害復旧のための写真測量技術	-
株式会社不動テトラ	SAVE-SP工法	SKK-090002-V
株式会社古垣建設	再生クラッシャーラン製造工(脱着式)	HK-080003-V
メトリー技術研究所株式会社	D・BOX工法	KT-100098-A

情報化施工技術		
企業・団体名	技術名	NETIS番号
株式会社大林組	3次元情報とαシステムによる情報化施工	KT-050054-V
計測ネットサービス株式会社	杭打設管理システム パイルナビ	-
株式会社山陽測器	面的施工管理システム ロードランナー	CG-110031-A
株式会社ジェノバ	ネットワーク型GNSS配信	-
ジオサーフ株式会社	盛土の敷き均し転圧管理システム	KT-060123-V
株式会社セリタ建設	マッドミキサー工法	(QS-980053-V) (QS-980054-V)
株式会社トプコンソキアポジショニングジャパン	3次元マシンコントロール・ガイダンスシステム 3D-MC	KT-990421-V
株式会社ニコン・トリンプル	GCS900バックホウ浚渫3Dガイダンスシステム	QSK-090005-A
西尾レントオール株式会社	GPS・自動追尾転圧締固め管理システム	KT-010187-V
福井コンピュータ株式会社	CAD機能を搭載した土木測量支援現場端末システムXYCLONE	KK-120004-A
ライカジオシステムズ株式会社	バックホウ 2Dガイダンスシステム	CB-110038-A

特別展示		
企業・団体名	技術名	NETIS番号
国土交通省関東地方整備局	ITSスポットサービス	-

*平成24年9月11日現在のリストです。今後、変更となる場合があります。

平成24年度 建設技術フォーラム

11/8木9金

入場無料

聴講申し込みは
裏面をご覧ください

場所 さいたま新都心合同庁舎1号館1F・2F

時間 8日(木) 10:30～17:00
9日(金) 10:00～16:00

建設技術発表 23技術

- ・地震に備える技術
- ・震災復旧、復興に資する技術
- ・情報化施工技術

ポスターセッション パネル展示 24技術

- ・地震に備える技術
- ・震災復旧、復興に資する技術
- ・情報化施工技術
- ・ITS技術

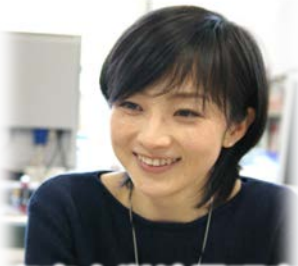
建設技術審査証明パネル展示

基調講演 8日(木) 10:35～12:00

東日本大震災と今後の首都圏

【略歴】

東京大学地震研究所助教。高校1年生の時に起きた阪神・淡路大震災を機に地震学を志す。2001年北海道大学理学部地球惑星科学科卒業、2006年東京大学大学院理学系研究科にて博士号を取得後、カリフォルニア大学サンディエゴ校スクリプス海洋学研究所にて日本学術振興会海外特別研究員。2008年4月より現職。主な著書に、『超巨大地震に迫る－日本列島で何が起きているのか』（頼瀬一起教授との共著、NHK出版新書）、『地球の声に耳をすませて』（くもん出版）。



東京大学地震研究所
助教 大木 聖子 氏



技術講演 9日(金) 15:00～16:00

独立行政法人土木研究所
技術推進本部
主席研究員 藤野 健一 氏

建設ロボットの夢と現実 ～東日本大震災から得たもの～

「建設コンサルタント協会CPDプログラム」、「全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラム」認定プログラム

主 催：国土交通省関東地方整備局 <http://www.ktr.mlit.go.jp/>
お問い合わせ：建設技術フォーラム事務局 関東地方整備局 企画部 施工企画課内
TEL 048-600-1347 E-mail kensetugijutu-forum@ktr.mlit.go.jp

平成24年度建設技術フォーラム 開催プログラム

11/8 (木)	講堂 (2F)		多目的室(1F)
10:00～	受付・開場	2F 講堂エントランスにて受付開始	
10:30～10:35	開会挨拶	開会挨拶	
10:35～12:00	基調講演	東日本大震災と今後の首都圏 東京大学地震研究所 助教 大木聖子氏	
12:00～13:00		休 憩	
13:00～14:48	建設技術発表 〔地震に備える技術〕	Super jet工法 [Super jet研究会] 岩接着DKボンド工法 [第二建設株式会社] 西松建設の耐震補強工法 (BiD工法・耐震クリップ工法) [西松建設株式会社] バルーングラウト工法 [東亜建設工業株式会社] 後施工プレート定着型せん断補強鉄筋 (Post-Head-bar) [大成建設株式会社] フラップゲート式津波防災・減災施設 [日立造船株式会社]	ポスターセッション・ パネル展示 〔地震に備える技術 震災復旧・復興に 資する技術 情報化施工技術 ITS技術〕
14:48～15:10		休 憩	
15:10～16:58	建設技術発表 〔震災復旧・復興に 資する技術〕	災害復旧のための写真測量技術 [一般財団法人財日本建設情報総合センター] アップサイクルブロック [株式会社大林組] SAVE-SP工法 [株式会社不動テトラ] セーフティークライマー工法 [セーフティークライマー協会] 再生クラッシャーラン製造工 (着脱式) [株式会社古垣建設] D・BOX工法 [メトリー技術研究所株式会社]	建設技術 審査証明 パネル展示
16:58～17:00		事務連絡	

11/9 (金)	講堂 (2F)		多目的室(1F)
10:00～	受付・開場	2F 講堂エントランスにて受付開始	
10:30～12:00	建設技術発表 〔情報化施工技術〕	ネットワーク型GNSS配信 [株式会社ジェノバ] 杭打設管理システム バイルナビ [計測ネットサービス株式会社] 3次元情報とαシステムによる情報化施工 [株式会社大林組] マッドミキサー工法 [株式会社セリタ建設] 3次元マシンコントロール・ガイダンスシステム 3D-MC [株式会社トプコンソシア ポジショニングジャパン]	ポスターセッション・ パネル展示 〔地震に備える技術 震災復旧・復興に 資する技術 情報化施工技術 ITS技術〕
12:00～13:00		休 憩	
13:00～14:48	建設技術発表 〔情報化施工技術〕	CAD機能を搭載した土木測量支援現場端末システムXYCLONE [福井コンピュータ株式会社] 盛土の敷き均し転圧管理システム [ジオサーフ株式会社] GCS900バックホウ浚渫3Dガイダンスシステム [株式会社ニコ・トリプル] 面的施工管理システム ロードランナー [株式会社山陽測器] GPS・自動追尾転圧締固め管理システム [西尾レントオール株式会社] バックホウ 2Dガイダンスシステム [ライカジオシステムズ株式会社]	建設技術 審査証明 パネル展示
14:48～15:00		休 憩	
15:00～16:00	技術講演	建設ロボットの夢と現実 ～東日本大震災から得たもの～ (独)土木研究所 技術推進本部 主席研究員 藤野 健一氏	

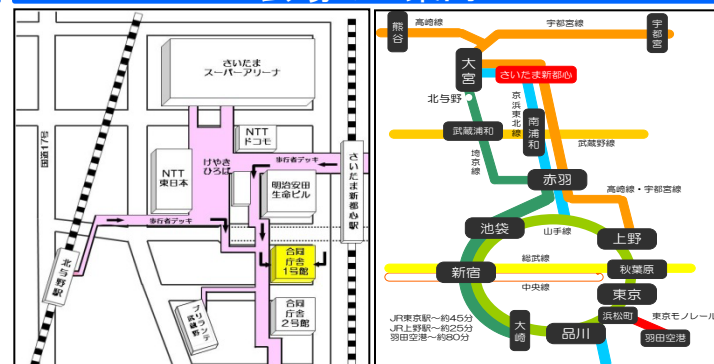
聴講申し込み方法

事前登録を行っています。
建設技術フォーラムのご案内ページから、申し込みフォームにてお申し込み下さい。

関東地方整備局HP: (<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) の
トップ画面より **建設技術フォーラム** バナーをクリック
するとご案内ページに移動します。

申込期限 平成24年11月1日(木)

会場のご案内



さいたま新都心駅～徒歩約5分 北与野駅～徒歩約10分
会場に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。